



たくさんの夏の思い出



夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。「おはようございます！」と大きな声であいさつをしてくれ、朝からパワーをもらいました。暦の上では秋を迎えましたが、まだまだ残暑が厳しい毎日です。この暑さは9月末まで続くという予報もあります。今後も熱中症対策をしながら、体調管理に気を付けて過ごしたいと思います。

ところで、この夏、神戸地区ではたくさんの催し物がありました。神戸2丁目曼陀羅祭典、神戸地区夏まつり、今宮火祭りと、これまで大切に受け継がれてきた伝統行事が盛大に行われました。子どもたちは、太鼓をたたいたり出店で買い物をしたり、抽選会でときどきわくわくしたりと、お祭りを楽しんでいました。また、神戸地区まちづくり協議会主催、学校運営協議会・福祉推進会・神戸小 PTA の協力による「まちせん de サマーワーク」「まちせん de 夏あそび」も開催されました。「まちせん de サマーワーク」では、「ごうどマネー」を使って買い物をしたり、大きな段ボールをつないで遊んだり、子どもたちはふだんはなかなかできない体験をすることができました。また、中学生がボランティアとして参加し、小学生や小さな子どもたちに優しく接してくれました。地域や保護者の皆様の子どもたちを大切にしてくださっている気持ちが、中学生や小学生にも伝わり、神戸地区の一員として地域を支えていきたいという思いにつながっていると感じました。



神戸2丁目曼陀羅祭典



まちせん de サマーワーク



神戸地区夏まつり



今宮火祭り



まちせん de 夏あそび



みんなで水浴び！びしょびしょ!!



〈私のひとり言〉

私事ではありますが、夏休みに大阪・関西万博に行ってきました。予約もなかなか取れず、たくさんのパビリオンを訪れることはできませんでしたが、どの国のパビリオンも自国の特徴や良さを紹介し、私自身たくさんの学びがありました。その中で実感したのは、やはり「日本には土地や鉱物などの物的資源はない。あるのは子どもたち（人）だけなのだ。」ということです。子どもたちには無限の可能性あります。その可能性をどんどん伸ばし、自身の幸せな人生を歩み、日本そして世界の平和のために貢献できる人に育ててほしいと願っています。一人一人の可能性を伸ばすよう学校としても努力してまいりますので、今後とも、保護者や地域のみなさまのお力添えをいただくと幸いです。よろしくお願いいたします。